

関節の痛みや変形による歩行障害、あきらめないで。

〈関節外科〉

寝たきりの原因ともなる変性疾患

関節外科では、変形性関節症や関節リウマチなど関節変性疾患に対して治療を行っています。体の動きによる衝撃が骨にかかる股関節や膝関節は変形が起りやすく、それで生じる痛みや変形による歩行障害は多くの場合QOL(生活の質)の低下につながります。高齢者が寝たきりになる原因の10%以上は関節疾患が占めているといわれています。

受診された患者さんにはX線検査やMRI撮影などの画像検査を行い、診断が確定した後にまず投薬、関節注射リハビリテーション、装具療法などの保存治療を行います。保存治療が無効であれば手術治療を行います。股関節症に対しては人工股関節置換術、膝関節症に対しては骨切り術か人工膝関節置換術を行います。人工関節置換術は手術手技や人工関節の性能向上に伴って安定した術後成績が得られるようになり、耐用性も改善傾向にあります。当院では平成29年度(4月13月)に85件の人工関節置換術を行っています。特に人工膝関節全置換術に対してはコンピュータによるナビゲーションシステムを導入し、人工膝関節

のより正確な設置位置や術中動態



整形外科 部長 にしきわ せいいち
西脇 聖一
【担当分野】 下肢関節外科
【学会専門医】
日本整形外科学会 整形外科専門医

●ドクターから一言●

社会の高齢化が進み運動器疾患を有する患者さんは増加傾向にあり、健康寿命を長く保つための治療が必要です。患者さんのために応えて、整形外科医の使命を果たしていきたいと考えています。

機能を確認しながらの手術が可能となりました。手術後は十分な期間の入浴リハビリテーション治療も行っています。関節痛でお困りの患者さんがおられましたら、ご希望に合わせた治療を行いますのでご相談いただけたらと思います。

スポーツ関節外傷の診断と治療

スポーツによる外傷で、骨折や脱臼、捻挫などの治療を行っています。特に膝関節の半月板断裂や前十字靭帯(じんたい)断裂は保存治療では治療が得られにくい疾患で、放置すると膝関節の軟骨がすり減って変形性膝関節症の原因になります。MRI撮影で半月板損傷や前十字靭帯断裂を診断され、保存治療が困難と判断された際は手術治療を行うこととなります。半月板は関節鏡を用いて縫合可能な部位は縫合し、それが困難な部分は部分切除術を行います。断裂した前十字靭帯を縫合することは困難であり、ご自身の膝蓋(しつがい)と太もも裏のハムストリング腱を用いて靭帯再建術を行います。関節鏡を用いるため傷も小さく、体への負担が軽い手術となります。当院では平成29年度(4月13月)に28件の関節鏡手術を行っています。精査・治療が必要な患者さんはご相談いただければ幸いです。

長期化する症状。どこに原因があるかを診断。

〈脊椎外科〉

脊椎疾患の治療と見極め

神経が圧迫され痛みやしびれが生じる神経根症候は1カ月の経過で7割、3カ月の経過で9割が自然に改善するといわれていますが、それ以上に長期化する場合は保存治療による改善の可能性は非常に低くなります。一方で頸髄症などに見られるふらつき、機能障害などの脊髄症候は自然に改善する可能性が低く、長期的には徐々に進行すると報告されています。症状が長期化している場合はご相談いただければ治療方法のご提案を含め、できる限り迅速に対応させていただきます。

長期化する腰痛に存在する「原因」

腰痛はさまざまな原因で生じますが、そのほとんどが短期間で自然に改善します。自分が持つプラスの要素(筋力、柔軟性など)とマイナスの要素(負担、筋力低下、柔軟性欠如など)のバランスが崩れた時に生じることがほとんどですが、長期化する腰痛には何らかの原因が存在します。最近では高齢者などに見られる背中や腰の曲がりなどのアライメント(関節の配列)異常によって重心が前へシフト



整形外科 副部長 にしざわ かずや
西澤 和也
【担当分野】 脊椎・脊髄外科
【学会専門医】
日本整形外科学会 整形外科専門医

手術治療の安全性を目指し

当院では脊椎・脊髄疾患に対する手術に、ルーペ、顕微鏡、内視鏡を併用して行っており、より確実な手術治療を目指しています。機器の進歩を適切に利用することで、神経損傷のリスクが軽減し出血を最小限に抑えることができるようになり、ほとんどの手術を輸血なしで行うことが可能になりました。また術中に骨髄モニタリング装置を導入することで、手術操作が適切に行われているかどうか、手術操作によって神経機能が改善したかどうかを常にチェックしながら手術を行うことができます。

●ドクターから一言●

これまで国内外でさまざまな手術の美観治療を、患者さんに合わせて行ってきました。今後も様々な手術治療を提案していきたいと考えています。

社会医療法人 誠光会

草津総合病院

http://www.kusatsu-gh.or.jp/

滋賀県草津市矢橋町 1660 TEL.077-563-8866(代)

＜診療科目＞

内科	人工透析内科	呼吸器外科	産婦人科
神経内科	心療内科	脳神経外科	放射線科
循環器内科	緩和ケア内科	整形外科	放射線診断科
消化器内科	小児科	皮膚科	リハビリテーション科
呼吸器内科	小児外科	形成外科	麻酔科(小川雅巳)
血液内科	外科	耳鼻咽喉科	救急科
糖尿病・内分泌内科	消化器外科	頭頸部外科	歯科・歯科口腔外科
内視鏡内科	乳腺外科	眼科	病理診断科
腎臓内科	心臓血管外科	泌尿器科	臨床検査科

受付時間/午前 8:00~11:30 午後 1:00~4:00 (整形外科の午後診療は完全予約制です)
※診療科により異なります

休 診/土曜日午後、日曜、祝日、年末年始(12/30~1/3)

【整形外科の診療をご希望される方へ】

当日受付の方は人数制限があり、受診ができない可能性があります。初診の方はかかりつけ医とご相談の上、紹介状をご持参ください。

